

第72次福井県学力調査（SASA2023）について

1 調査目的

県内の児童生徒の学力および学習状況を把握・分析し、学校における児童生徒への学習支援の充実や授業改善等に役立てる。

2 調査対象

小学校第5学年 約6,400名

（福井大学附属義務教育学校前期課程を含む184校）

中学校第2学年 約6,700名

（高志中学校、特別支援学校、福井大学附属義務教育学校後期課程を含む75校）

3 調査実施日

令和5年12月5日（火）小学校（国語、算数） 中学校（国語、英語、数学）

12月6日（水）小学校（社会、理科） 中学校（社会、理科）

※調査時間は、小学校1教科45分、中学校1教科50分

4 問題の種類

- （1）基礎力問題（学習した知識や技能が確実に習得されているかを問う問題）
- （2）活用力問題（学習した知識や技能を実生活など様々な場面に活用し、問題解決する力を問う問題）

5 学校支援について

- （1）「結果データ」、「分析資料」、「報告書」の提供

結果データを1月上旬に各学校へ提供する。調査結果を分析し、良好と課題についてまとめた分析資料を1月中旬に、報告書を2月下旬に、福井県教育総合研究所のホームページに掲載する。

- （2）「オンデマンド研修」、「訪問型研修」の実施

授業改善や学習支援の充実に向け、小中学校教員を対象としたオンデマンド研修、市町教育委員会や学校の要望に応じた訪問型研修を2月上旬より実施する。

- （3）「調査問題の概要」の提供

出題の意図や評価の観点等を記載した調査問題の概要を提供する。

6 児童生徒支援について

- （1）「自己評価表」の提供

調査終了後、すぐに振り返りができる自己評価表を提供する。自己評価表には、正答および物事を捉える視点、物事の考え方を示している。

- （2）「解説動画」の提供

（1）の自己評価表に二次元コードを付け、タブレット端末で読み込んで視聴できる解説動画を提供する。児童生徒は、解説動画を活用して、自分のペースで振り返りを行うことができる。